

3類型	鉦工業品	通巻番号	4-23-003
地域資源名	尾州の毛織物	認定日	平成23年6月17日
地域	一宮市、稲沢市、津島市、愛西市、弥富市、蟹江町、あま市、江南市、岩倉市、名古屋	所管省庁	経済産業省

**事業名: 温水で洗い流すだけで汚れが落ちるなどの特性を持った
ポーラル構造の新テキスタイル製品の製造・販売事業**

会社名: 小塚毛織株式会社

所在地: 愛知県一宮市加賀野井字江西38-1

連絡先: TEL: 0586-68-1206

HP:

FAX: 0586-68-1209

事業概要(新たな活用の視点)

・小塚毛織株式会社は、1948年4月に先代である小塚政則が創業して以来、ウール100%の男性服地を中心に産地の大手事業者からの下請けとして製造・販売事業を行ってきた。

・同社では“日本でしかできない生地加工を施した製品”を目標に、2000年、防シワ加工製品の開発を行い、さらに尾州地域でしかできないものづくりを目指して手軽に自宅のシャワーで洗えるスーツ生地を開発した。

・2008年、ウール原糸に水溶性ビニロン糸を撚りこみ、最終整理工程で水溶性糸を溶かし込んで、生地自体にポーラル(間隙)を作り出し、そこに40℃程度の温水シャワーをかけるだけで汚れを流れ落とせるという画期的なテキスタイルを完成させた。「ゼロジーマジック(上写真)」という製品名で国内ではコナカ専用品として提供を開始し、同年にコナカより『シャワークリーンスーツ』という商品名で発売され、ヒット商品となった。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・“ウォッシュブルスーツ”と呼ばれる洗濯機で丸洗いができる競合商品はウールとポリエステル混紡であり、同社の製品と比べると風合いが劣るうえ、洗濯後はアイロンがけが必要であるのに対し、同社製品はシャワーで簡単に汗などの汚れを落とすことができ、アイロンがけも不要であるため、素材の風合い面、取り扱い面でも優位性がある。

◆市場性

・海外からも日本製の付加価値商品は求められており、国内外での市場も見込まれる。

◆販路

・販路としては、国内では男女問わずアパレルメーカーに、海外では主に中国を中心としたエリアを想定している。

地域における関係事業者等との連携

・地域の同業組合の理事を務める。製造に関しては、同社が産元になり、産地内外の事業者と連携して製品化を進める。